

25. 衝破除(しょうはよけ・しょうはじょ)

「竹内街道」は皆さんもよくご存じかと思いますが「日本遺産」にも認定された魅力ある街道です。その「竹内街道」沿いにある「旧オキナ酒造場」の塀沿いに『衝破除(しょうはよけ・しょうはじょ)』の小さな石柱があるのを見られた方も多いのではないのでしょうか。

『衝破除』 道標でも無く、いったいなんだろう……？



羽曳野市軽里



小さな石柱に『衝破除』の文字

気になって「旧オキナ酒造場」の周りを探すと、何と7基もの『衝破除』が見つかりました。

残念ながら、現在はリノベーション工事のため、3基が消滅し4基しかありません。大きさはまちまちで、文字の彫られている面が向いている方向もまちまちです。





現在は消滅



現在は消滅



現在は消滅



何のために設置されているのか？図書館で様々な辞典を調べましたが記載されていません。NET に書かれている内容では「昔から T 字路・Y 字路・L 字路の突当りなどには行き交う人々の情念が留まるところと考えられ、厄除け・魔除けとして立てられる石柱のこと」と書かれています。旧家の古老のお話では「家の鬼門(屋敷内)」の方角にも置いていた」とのことです。（＊衝破：つきやぶること。『日本国語大辞典』）

「旧オキナ酒造場」周辺にこれだけあるのなら、探せばもっとあるのだろうと思い、藤井寺市・羽曳野市を探索してみました。



羽曳野市軽里(軽羽道神社前)



羽曳野市軽里



羽曳野市軽里



羽曳野市軽里(現在は立ち上がってます)



羽曳野市白鳥



羽曳野市広瀬(これは新しそう)



羽曳野市古市



羽曳野市古市(現在は消滅)



羽曳野市菅田



羽曳野市碓井



羽曳野市碓井(ブロック塀に守られてよくぞ残った)



羽曳野市西浦



羽曳野市蔵之内(壁に塗りこめられている)



羽曳野市蔵之内



羽曳野市蔵之内



藤井寺市岡(藤井寺で唯一)

結局、羽曳野市23基(内4基消滅)・藤井寺市1基が確認出来ました。

道標と同様に年々数が減っているようで、少し残念な気がしています。なお、富田林市・河内長野市・奈良県御所市にも『衝破除』が立てられています。

* 追記： 調べている途中で『石敢當(いしがんとう)』に出くわしました。

『石敢當』 路傍に立てられ、石敢と刻された石。一般にイシガンと称され、日本では沖縄県に一番多く所在するが九州・四国から青森県黒石市まで分布している。新しく設置されたものまで含めると北海道函館市にまで及ぶ。石敢當は中国起源の除災招福の石板で、時代を下ると驅邪が目的となる。中国での起源は不明であるが、石に対する信仰にもとづき、災厄を除く意味を明示するために、石敢當と刻んだといい、中国古代の武人名とするのは俗説とされる。中国では地域により造立場所は異なり、村落の入り口、池辺、四辻、T字路の突あたり、路傍、家の門前や一角など多種多様である。沖縄での造立場所はT字路や三叉路の片隅が多く、道の突当りが一般的である。ときおり四辻にもたてる。その理由として、人の足先が悪く、その蹴り入りを防ぐために、ヤナカジ(悪風、邪気の意味)を防ぐために設置するとされる。悪ゲ

一シ(悪返しの意)などとも呼ばれる。石敢當を設置するのは個人単位であり、共同で立てたものは聞かれない。中国や台湾などと異なり、沖縄や鹿児島県奄美ではこれを拝むことはほとんどない。

『日本民族大辞典』より抜粋

詳細に記載されており『衝破除』の持つ意味合いも恐らく『石敢當』と同様ではないかと思っています。なお『石敢當』は住吉大社に設置されています。



(2022.2 中村)